

## 強化部より ～ 活動報告と強化審判員（G1～G3）の紹介 ～

堀川 栄多

強化部では4月から強化審判員をメインターゲットに事業展開しており、残念ながら活動の状況を皆様へお伝えする機会が少なくなっていました。そこで強化審判員のメンバーと強化部の活動内容を知って頂くようレフェリーニュースへ投稿させていただきます。

### 強化審判員のメンバー紹介

今回は2級強化審判員の最上位カテゴリー(G1～G3)に所属する4名にスポットを当てます。

彼らは日夜、昇級を目指して県内はもとより関東各地を飛び廻っています。今年から関東協会を導入しているコーチ制度やその他新しい動向を含めて千葉県の方々にコメントを寄せて貰いました。

女子1級受験に挑戦させていただくことになりました。千葉県の代表として自分の強みである運動量を活かし、精一杯走ります。個人的な今年の取り組みとして、男子の試合を中心にスピードに慣れるトレーニングを行っています。関東協会および千葉県協会の方々の手厚いサポートのおかげで、常に集中した活動ができています。 上田千尋

今年から関東協会では、2級審判員を8つのグループに分けて[G1(1級候補)～G8(コース)], 割当や研修会に反映しています。G1,G2以外は都県からリストアップする、ということで、ベースである千葉県での活動がどれだけ重要であり、今後に繋がっていくか、という点が、更に鮮明になったと感じています。 松田卓磨

我々は今年から導入されたコーチ制度(1グループ: 4人の強化審判員と1人の指導者、G1～3対象)の対象として、メールや電話も用いて、毎試合作成する指導レポートや映像をもとにコーチからフィードバックを受けています。短期的に解決できる課題や長期的な課題などが明確化され、自身のスキルアップに繋がっています。 石原美彦

新たな取り組みが始まったのは関東だけでなく、千葉県でも試合映像を共有して強化審判員同士の試合を分析できるような取り組みが始まっています。多くの審判員の方々から意見をいただき、課題発見とその改善に取り組むサイクルを繰り返して経験値を重ね、今シーズン結果を出せるように取り組んでいきます。 森田秀一

### 強化部の事業紹介

強化部では概ね月一回の研修会とテンポラリーで開催するミニ研修会を実施しており、今後は競技規則改正説明会(7月)、フィジカルトレーニング(7月)、宿泊研修(10月)を予定しています。また、新たな取り組みとして試合をビデオ撮影し、Web上で分析する活動も試行しています。今後はインストラクター部が派遣するアセッサーからの報告書を速やかに分析・修正指導し、審判員の技量向上を通じて質の高い試合環境の提供に努める考えです。

すべての研修についてオブザーバーの参加を受け付けていますので興味のある方は堀川

(e.horikawa@jcom.home.ne.jp)までご一報下さい。

### 最後に

『強化審判員の人選基準＝千葉の皆さんが上位カテゴリーで活躍してほしい若手審判員』と考えています。現メンバーには愛情を持って時には厳しくご指導して頂けると幸いです。また、自薦他薦問わず相応しい人材や相応しくない行動等がありましたらお寄せ頂きたいと思っております。



1. 強化研修会 (第1回、第2回は実施済み)
  - ① 6/11～18 第3回 (県総体 実技)
  - ② 7月 第4回 (競技規則・フィジカル)
  - ③ 10月 第5回 (高校選手権 宿泊)
  - ④ 12月 第6回 (振返り)
  - ⑤ 1月 第7回 (トレーニング)
  - ⑥ 2月 第8回 (新人戦 実技)
  - ⑦ 3月 第9回 (開幕前研修会)
2. 一級候補サポート (適宜指導)
3. ビデオ分析 (1回/月を目安)